

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-1-1	事務事業名 ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進(北口まちづくり)	所管部課 都市整備部 都市計画課
----------------	------------------------------------	---------------------

施策コード 安1-1	施策名 住みやすい住環境の創造	施策目標 市民、事業者及び行政が協働し、計画的にまちづくりを進めることにより、住みやすい暮らしの空間を創ります。
---------------	--------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	<p>現在、整備が進められている都市計画道路3・4・21号線の整備とともに地域の活性化を図ることを目的として、既成市街地周辺の現状の課題を整理しながら、まちづくり計画を策定する。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	<p>事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する</p> <p>・ひばりヶ丘駅北口地区まちづくり基本構想策定(平成17年3月) ・ひばりヶ丘駅北口地区整備計画策定(平成18年3月) ・共同化先行検討地区における地区懇談会開催(平成18年度～平成20年度) 「共同化」とは「敷地や建物を共同化して土地の有効活用を図る」をいう。 ・ひばりヶ丘駅北口地区におけるまちづくり説明会開催(平成20年度) ・ひばりヶ丘駅北口地区まちづくりに伴う制度検討及びまちづくり計画(地区計画)の策定(平成20年度～) 予算事業名 8.4.1 ひばりヶ丘駅周辺まちづくり事業費</p>	
事業開始時期	平成16 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
事業費(A)		5,112	9,440	3,499	3,500
財源: 国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
財源: 地方債	千円				
内: その他 (市町村総合交付金)		2,555	4,778	1,740	0
財源: 一般財源		2,557	4,662	1,759	3,500
所要人員(B)	人	1.00	1.00	1.00	1.50
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	8,161	8,269	8,269	12,404
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	13,273	17,709	11,768	15,904
単位当たりコスト					
(E)=(D)/ (共同化先行検討地区懇談会開催)	千円	6,637	5,903	5,884	#DIV/0!

活動等指標	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
共同化先行検討地区懇談会開催	実績値 回	2	3	2	0
地区計画策定	実績値 地区	0	0	0	0
<small>(指標の説明: 数値変化の理由 など)</small> 共同化の手法については、権利者に一定程度理解を得られたため、平成21年度以降については、今後北口に設置される、まちづくりステーションを基点として、個別に情報提供を行い、権利者が主体となる共同化検討のための協議会の設立を目指すとともに、先行検討地区以外の権利者に対しても、共同化に関する情報提供や個別相談に応じていく。 地区計画の規制・誘導内容が、都市計画道路事業の進捗と密接に係るため、都市計画道路事業の一定程度の進捗が見込める平成22年度末を目途とする。					
成果指標	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
一次 計画策定進捗率	目標値 %	67	67	67	67
	実績値 %	67	67	67	67
二次 共同化実施数	目標値 件	0	0	0	0
	実績値 件	0	0	0	0
<small>(指標の説明: 数値変化の理由 など)</small> (一次) 将来のひばりヶ丘駅北口地区のまちづくりの方向性を決定する地区計画を決定するまでの期間で段階的に策定している基本構想、地区整備計画、地区計画の策定状況を指標とした。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	「ひばりヶ丘駅北口地区整備計画策定(平成18年3月)」の際に実施した都市計画道路3・4・21号線沿道の土地建物所有者及び住民に対するアンケート調査において、まちづくりのルール必要性について、緑化・建物の用途、規模、高さ・公開空地の確保などの点で7割近くの方がルールが必要又はどちらかといえば必要との意見である。また、自由意見では、ひばりヶ丘北口を早急に整備し、活力あふれるまちづくりを望む意見が見られる。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	地区のまちづくりのルールとなる地区計画については、通常の都市計画に定められた用途、容積などの規制で対応できない地元特有の課題についてきめ細かく定めるものであり、地元の意見、要望に応じて決定していくものであるため、単純にサービス水準を比較できるものではない。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-1-1	事務事業名 ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進(北口まちづくり)	所管部課 都市整備部 都市計画課
----------------	------------------------------------	---------------------

施策コード 安1-1	施策名 住みやすい住環境の創造	施策目標 市民、事業者及び行政が協働し、計画的にまちづくりを進めることにより、住みやすい暮らしの空間を創ります。
---------------	--------------------	---

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	3		<p>市民ニーズの把握</p> <p>事業の優先度(緊急性)</p> <p>事業の必要性</p> <p>事業主体の妥当性</p> <p>直接のサービスの相手方</p> <p>事業内容等の適切さ</p> <p>受益者負担の適切さ</p>	<input type="checkbox"/> 拡充
	事業の必要性	3	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施		
	事業主体の妥当性	2	<input type="checkbox"/> 改善・見直し		
B	直接のサービスの相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し		
	事業内容等の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 休止		
	受益者負担の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 廃止		
C	市民ニーズの把握	3			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	3		<p>市民ニーズの把握</p> <p>事業の優先度(緊急性)</p> <p>事業の必要性</p> <p>事業主体の妥当性</p> <p>直接のサービスの相手方</p> <p>事業内容等の適切さ</p> <p>受益者負担の適切さ</p>	<input type="checkbox"/> 拡充
	事業の必要性	3	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施		
	事業主体の妥当性	2	<input type="checkbox"/> 改善・見直し		
B	直接のサービスの相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し		
	事業内容等の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 休止		
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止		
C	市民ニーズの把握	3			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-1-2	事務事業名 耐震化の促進	所管部課 都市整備部 都市計画課
----------------	-----------------	---------------------

施策コード 安2-1	施策名 災害に強いまちづくり	施策目標 市民の生命や財産を守るため、防災基盤の整備を計画的に進め、災害に強い安全・安心なまちづくりをめざします。
---------------	-------------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単補助額) 等 該当する予算事業名・節目を明記する	
	耐震改修等の問題を抱える市民に図面を持参していただき、それに基づき指導・助言等を行う無料相談を、4年くらい前から月1回土曜日に実施している。 助成制度は、平成20年2月からスタートさせ、木造住宅の耐震診断・耐震改修に要した費用の一部を助成する。 耐震診断助成は、診断に要した費用の1/2以内で上限6万円、耐震改修助成は改修に要した費用の1/3以内で上限30万円である。 住宅・建築物耐震改修等事業費補助金(耐震診断の国庫補助)、地域住宅交付金(耐震改修の国庫補助)の対象である。 予算事業名 8.5.2 耐震改修等事業費	
事業開始時期	平成16 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
事業費(A)		50	4,763	9,012	10,675
財源: 国庫支出金・都支出金				2,399	2,550
財源: 地方債	千円				
財源: その他 ()					
財源: 一般財源		50	4,763	6,613	8,125
所要人員(B)	人	0.05	0.07	0.40	0.40
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	408	579	3,308	3,308
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	458	5,342	12,320	13,983
単位当たりコスト (E)=(D)/ (利用人数)	千円	10	254	333	#DIV/0!

活動等指標	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
助成金の申請件数	実績値 件		21	37	
無料相談件数	実績値 件	48	50	40	
(指標の説明・数値変化の理由 など) 平成18年度: 無料相談48件 平成19年度: 耐震診断5件、耐震改修16件、無料相談 50件 平成20年度: 耐震診断23件、耐震改修14件、無料相談 40件					
成果指標	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
一次 利用人数	目標値	60	90	100	125
	実績値 人	48	71	77	
二次	目標値				
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など) 無料相談件数は、平成19年度に比べ平成20年度の方が減少しているが、窓口・電話等での相談件数は増えている。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	市民の耐震関係の関心が強く、耐震診断・耐震改修助成制度の内容や診断機関・工事業者等について、毎日5回以上の問合せがある。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	木造住宅を対象とする耐震化対策としては50%以上の市で、同様の内容の助成事業を行っている。事業費は平均的である。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-1-2	事務事業名 耐震化の促進	所管部課 都市整備部 都市計画課
----------------	-----------------	---------------------

施策コード 安2-1	施策名 災害に強いまちづくり	施策目標 市民の生命や財産を守るため、防災基盤の整備を計画的に進め、災害に強い安全・安心なまちづくりをめざします。
---------------	-------------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	1			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	2			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	1			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	2			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-2-1	事務事業名 ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進(西東京都市計画道路3・4・21号線の整備)	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	---	---------------------

施策コード 安1-1	施策名 住みやすい住環境の創造	施策目標 市民、事業者及び行政が協働し、計画的にまちづくりを進めることにより、住みやすい暮らしの空間を創ります。
---------------	--------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	ひばりヶ丘駅北口と西東京都市計画道路3・4・13号線及び新座都市計画道路3・4・13号線とを結び、ひばりヶ丘駅北口地区の整備を行い交通アクセスを円滑にし、地域の活性化を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乘せ補助額・市単補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する	
	計画内容として、道路延長294m、道路幅員:16m(両側に3.5mの歩道設置、植樹帯含む)、駅前広場2,809㎡となっている。また電線共同溝路線として位置づけられ、まちの景観に配慮した道路整備を行う。 街路事業として国庫補助事業、東京都補助金の対象となっている。また新市建設計画事業として、合併特例債を活用している。 本事業の用地買収業務について新都市建設公社に委託し実施している。事業認可期間は平成20年2月1日から平成26年3月31日である。 予算費目 8.4.2 都市計画道路3・4・21号線整備事業費	
事業開始時期	平成19 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)			24,268	14,869	83,999	899,828
財源	国庫支出金・都支出金		千円	0	0	27,902	405,150
	地方債					31,500	352,200
	内: その他 (まちづくり整備基金・負担金等)				7,434	7,000	137,535
	一般財源			24,268	7,435	17,597	4,943
所要人員(B)		人	1.00	1.00	1.00	1.50	
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	8,161	8,269	8,269	12,404	
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	32,429	23,138	92,268	912,232	
単位当たりコスト							
(E)=(D)/ (用地買収面積)		千円	#DIV/0!	#DIV/0!	3,182	1,357	

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	用地買収面積	実績値	㎡		0	29	672	
道路延長	実績値	m		0	0	0		
(指標の説明・数値変化の理由 など) 完成年度:平成25年度予定								
評価指標の設定	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	一次	道路用地買収率	目標値	%		0	10	17
		実績値	%		0	1		
	二次	道路整備率	目標値	%		0	0	0
実績値		%		0	0	0		
(指標の説明・数値変化の理由 など) (二次)平成25年度予定								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成18年度ひばりヶ丘北口地区意向調査によると、歩行者安全面についての改善要望や駅前広場を含む道路整備の要望があった。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 下	街路の整備率は「26市平均の完成率49%」「西東京の完成率32%」(平成20年3月31日現在)となっている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-2-1	事務事業名 ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進(西東京都市計画道路3・4・21号線の整備)	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	---	---------------------

施策コード 安1-1	施策名 住みやすい住環境の創造	施策目標 市民、事業者及び行政が協働し、計画的にまちづくりを進めることにより、住みやすい暮らしの空間を創ります。
---------------	--------------------	---

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	3		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	3		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事前評価)

事業コード 8-2-2	事務事業名 西東京都市計画道路3・5・10号線整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	--------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	西東京都市計画道路3・4・20号線と西東京都市計画道路3・4・25号線とのネットワークを結び、東西方向のアクセスの強化を図るとともに、ひばりヶ丘駅及び田無駅との連絡を円滑にする。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等	

計画内容として、事業延長750m、計画幅員12mとなっており、多摩地域における都市計画道路の第三次事業化計画路線において優先路線として位置づけられている。また、ひばりが丘団地建替に伴うひばりが丘地区住宅市街地総合整備事業(平成13年度～平成27年度)及び電線共同溝路線として位置づけられており、まちの景観に配慮した道路整備を行う。
平成21年度は事業認可取得のための準備を進め、平成22年度に事業認可を取得する予定となっている。
予算費目 8.4.2 都市計画道路3・5・10号線整備事業費

事業開始時期	平成20	年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()
--------	------	----	------	--

事業費データ	項目		単位	21年度	22年度	23年度	目標	27年度
	事業費(A)				30,100	207,000	277,320	
内訳	国庫支出金・都支出金			0	43,000	124,160		504,100
	地方債		千円					
	その他 ()							
	一般財源			30,100	164,000	153,160		873,100
所要人員(B)		人		1.00	1.00	1.00		0
人件費(C)=平均給与×(B)		千円		8,269	8,269	8,269		
臨時職員等賃金(C')		千円						
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円		38,369	215,269	285,589		1,377,200
単位当たりコスト(E)=(D)/ (用地買収面積)		千円		#DIV/0!	742	393		592

評価指標の設定	活動等指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	27年度	
	用地買収面積		目標値	m ²	0	290	726		2,325
道路延長		目標値	m	0	0	0		750	
(指標の説明 など) 平成22年度事業認可取得予定									
評価指標の設定	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	27年度	
	一次	道路用地買収率	目標値	%	0	12	44		100
			実績値	%					
	二次	道路整備率	目標値	%	0	0	0		100
		実績値	%						
(指標の説明 など)									

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成20年12月に実施した用地説明会において、周辺環境も含めて、安全対策が必要であるとの意見があった。	
	事業実施上における制約や財源確保等	財源として住宅市街地総合整備事業(国庫補助)を検討している。また事業の実施方法として都市再生機構(UR)の直接施行を検討している。	
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-2-2	事務事業名 西東京都市計画道路3・5・10号線整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	--------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク	<p>検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目</p>	一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	3		<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>本路線は、東西道路の狭い幅員において交通量が多く、また、バス路線でもあり、安全対策が急がれており、事業の優先度、必要性は高いと考えられる。</p> <p>ひばりが丘団地建替えのため、平成20年7月に「ひばりが丘地区地区計画」を決定し、良好な街並みを作るために、事業者である都市再生機構と適宜協議を行いながら、必要な基盤整備の時期や内容を定めていく。</p> <p>平成20年に実施した住民説明会においても、安全対策を求める意見が多く、一定の市民ニーズを踏まえた事業となっている。</p> <p>今後の事業認可取得に向けて、都市再生機構との事業執行及び役割について調整を行うとともに、住宅市街地総合整備事業の再評価(平成22年度)への対応が必要である。</p>
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク	<p>検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目</p>	二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	3		<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>本事業は、ひばりが丘団地の建替え整備に伴い、幅員の狭さや交通量の多さ等、安全対策の面からも重要な路線であると考えられる。</p> <p>ひばりが丘地区(ひばりが丘団地地区)地区計画に基づき、事業認可取得、事業執行及び役割分担等について、引き続き都市再生機構と協議を進め、円滑な事業執行に向け努力されたい。</p>
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
<input type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-2-3	事務事業名 西東京都市計画道路3・4・11号線整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	--------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	本路線は、現在事業中の西東京都市計画道路3・2・6号(調布保谷線)と整備済み区間の西東京都市計画道路3・4・16号線(かえで通り)との東西方向のネットワークを結び、多摩北部地域と区部とのアクセスの向上を図り、西東京市周辺交通の円滑化を推進する。		<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する		
	計画内容として、道路延長770m、道路幅員16m(両側に3.5mの歩道設置、植樹帯含む)となっている。また電線共同溝路線として位置づけられ、まちの景観に配慮した道路整備を行う。西東京市都市計画マスタープランにおいて東西都市軸として位置づけられている。また東京都の新みちづくり・まちづくりパートナー事業に位置づけられ、東京都と連携して行う事業である。 予算費目 8.4.2 都市計画道路3・4・11号線整備事業費		
事業開始時期	平成12 年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (東京都受託事業)

事業費データ	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)		千円		931,623	744,285	664,800
財源: 国庫支出金・都支出金				916,237	718,942	652,489	239,896
財源: 地方債							
財源: その他 ()							
財源: 一般財源			15,386	25,343	12,311	1,716	
所要人員(B)		人		1.50	1.50	1.50	1.50
人件費(C)=平均給与×(B)		千円		12,242	12,404	12,404	12,404
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円		943,865	756,689	677,204	254,016
単位当たりコスト							
(E)=(D)/ (用地買収面積)		千円		421	595	722	924

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	用地買収面積	実績値	m ²	2,244	1,272	938	275
道路延長	実績値	m	0	90	0	0	
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
評価指標の設定	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	一次 道路用地買収率	目標値	%	61	80	100	100
実績値		%	77	85	98		
二次 道路整備率	目標値	%	0	13	13	0	
	実績値	%	0	12	12		
(指標の説明・数値変化の理由 など) (二次)道路地下埋設物(水道・下水道等)の先行工事により、道路面整備はその後となる。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成14、15年度に実施した市民懇談会(都市計画マスタープラン)において、安全まちづくりに対する道路の整備に関する意見があった。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 下	街路の整備率は「26市平均の完成率49%」「西東京の完成率32%」(平成20年3月31日現在)となっている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-2-3	事務事業名 西東京都市計画道路3・4・11号線整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	--------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-2-4	事務事業名 西東京都市計画道路3・4・13号線整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	--------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	本路線は、現在事業中である西東京都市計画道路3・4・15号線とのネットワークを構築することで、西東京市北部地域の交通の円滑化を図るとともに、区部と多摩地域の交通アクセスを強化する。		<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等 該当する予算事業名・節目を明記する		
	計画内容として、道路延長300m、道路幅員16m(両側に3.5mの歩道設置、植樹帯含む) となっている。また電線共同溝路線として位置づけられ、まちの景観に配慮した道路整備を行う。西東京市都市計画マスタープランにおいて東西都市軸として位置づけられている。また東京都の新みちづくり・まちづくりパートナー事業に位置づけられ、東京都と連携して行う事業である。 平成23年度完成予定となっている。 予算費目 8.4.2 都市計画道路3・4・13号線整備事業費		
事業開始時期	平成11 年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (東京都受託事業)

事業費データ	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)				192,288	318,265	13,825
財源	国庫支出金・都支出金		千円	190,181	292,057	13,207	1,164
	地方債						
	内: その他 ()						
	一般財源			2,107	26,208	618	4,465
所要人員(B)		人	1,50	1,50	1,50	1,50	
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	12,242	12,404	12,404	12,404	
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	204,530	330,669	26,229	18,033	
単位当たりコスト							
(E)=(D)/ (用地買収面積)		千円	605	432	#DIV/0!	3,005	

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	用地買収面積	実績値	m ²	338	765	0	6	
道路延長	実績値	m	0	70	0	0		
(指標の説明・数値変化の理由 など)								
評価指標の設定	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	一次	道路用地買収率	目標値	%	86	90	100	100
		実績値	%	70	99	99		
	二次	道路整備率	目標値	%	56	56	56	56
実績値		%	30	66	66			
(指標の説明・数値変化の理由 など) (二次)平成23年度完成予定								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成14、15年度に実施した市民懇談会(都市計画マスタープラン)において、安全まちづくりに対する道路の整備に関する意見があった。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 下	街路の整備率は「26市平均の完成率49%」「西東京の完成率32%」(平成20年3月31日現在)となっている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-2-4	事務事業名 西東京都市計画道路3・4・13号線整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	--------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-2-5	事務事業名 西東京都市計画道路3・4・15号線整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	--------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	現在事業中である西東京都市計画道路3・4・13号線及び西東京都市計画道路3・3・14号線とのネットワークを結ぶことで、西東京市北部地域の交通の円滑化を図るとともに、保谷駅北口への直接のアクセスを向上させる。	
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乘せ補助額・市単補助額) 等 該当する予算事業名・節目を明記する	
	計画内容としては、道路延長597m、道路延長16m(両側に3.5mの歩道設置、植樹帯含む)となっている。また電線共同溝路線として位置づけられ、まちの景観に配慮した道路整備を行う。 街路事業として国庫補助事業、東京都補助金の対象となっている。また新市建設計画事業として、合併特別債を活用している。事業認可期間は平成10年8月21日から平成23年3月31日である。 予算費目 8.4.2 都市計画道路3・4・15号線整備事業費	
事業開始時期	平成7 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)			180,042	229,104	69,762	249,466
財源	国庫支出金・都支出金		千円	33,477	33,225	0	87,496
	地方債			65,600	52,500		137,800
	内: その他 (まちづくり整備基金)					68,000	24,000
	一般財源			80,965	143,379	1,762	170
所要人員(B)		人	2.00	2.00	1.50	1.50	
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	16,322	16,538	12,404	12,404	
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	196,364	245,642	82,166	261,870	
単位当たりコスト (E)=(D)/ (用地買収面積)		千円	3,068	#DIV/0!	#DIV/0!	803	

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	用地買収面積		実績値	m ²	64	0	0	326
道路延長		実績値	m	104	230	0	0	
(指標の説明・数値変化の理由 など)								
評価指標の設定	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	一 次	道路用地買収率	目標値	%	89	89	94	97
			実績値	%	93	93	93	
	二 次	道路整備率	目標値	%	43	83	83	83
		実績値	%	43	83	83		
(指標の説明・数値変化の理由 など)								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成14、15年度に実施した市民懇談会(都市計画マスタープラン)において、安全まちづくりに対する道路の整備に関する意見があった。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 下	街路の整備率は「26市平均の完成率49%」「西東京の完成率32%」(平成20年3月31日現在)となっている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-2-5	事務事業名 西東京都市計画道路3・4・15号線整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	--------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-2-6	事務事業名 向台町三丁目・新町三丁目地区地区計画関連周辺道路整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	---------------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	旧IHI工場跡地の開発に伴う人口及び交通量の増大が予想されており、開発区域内道路にアクセスする周辺道路の整備を地域住民から強く求められていることを踏まえ、日常的に利用する生活道路として、安全快適な道路空間の確保を目指し、歩行者空間のネットワーク化と車両交通の円滑化を図るため、当該周辺道路の整備を進める。		<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等 該当する予算事業名・節目を明記する		
	市道118・224・226・236号線の歩道設置並びに道路拡幅整備について、都費補助(市町村土木費補助)及び開発事業者の建設負担金を財源の一部に充てて実施する。 予算費目 8.2.3 向台町三丁目・新町三丁目地区地区計画関連周辺道路整備事業費		
事業開始時期	平成19 年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)		千円		0	129,080	284,642
財源: 国庫支出金・都支出金					50,060	143,830	40,000
財源: 地方債							
財源: その他 (道路建設負担金)					9,480	94,370	49,280
財源: 一般財源				0	69,540	46,442	131,877
所要人員(B)		人		0.50	0.50	0.50	
人件費(C)=平均給与×(B)		千円		0	4,135	4,135	4,135
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円		0	133,215	288,777	225,292
単位当たりコスト (E)=(D)/ (用地買収面積)		千円		#DIV/0!	239	343	239

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	用地買収面積	実績値	m ²			557	843
施工延長	実績値	m			0	94	0
(指標の説明・数値変化の理由 など) 平成19年度 水道局用地(123m ²)の取得、土地開発公社先行取得用地の買戻し(434m ²) 平成20年度 市道118号線歩道整備(254m ²)、公社より買戻し(589m ²) 市道118号線の一部の拡幅(歩道の整備)が平成21年3月に完了して、交通開放をした。 平成21年度 市道226号線拡幅用地買収予定(42m ²)、公社より買戻し予定(394m ²)							
成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
一次	用地買収率	目標値	%	0	7	15	20
		実績値	%	0	8	19	0
二次	工事の整備率	目標値	%	0	0	8	0
		実績値	%	0	0	8	0
(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	当該地区から東側の都道へのアクセス道路である市道118号線(田無第四中学校南側)拡幅用地測量を平成21年度に開始するに当たり、用地測量説明会を実施する。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	各市でまちづくりの状況に応じて実施している。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-2-6	事務事業名 向台町三丁目・新町三丁目地区地区計画関連周辺道路整備事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	---------------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	3		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	3		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事前評価)

事業コード 8-2-7	事務事業名 踏切道拡幅事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等	
	国並びに東京都で位置付けされた重点踏切について、改修工事を実施することで、歩行者の安全確保を図る。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領	
	事業内容・実施方法等			
	国土交通省の「緊急踏切」並びに東京都で位置付けられた「重点踏切」箇所の中で、交通の円滑化及び歩行者の安全性の確保を早急に図る必要のある踏切について、国費及び都費補助金を活用して、早期の対策効果が得られる整備を実施する。 田無第4号踏切：現況幅員5.5mを7.0mに拡幅整備 武蔵関第5号踏切：現況幅員6.8mを9.5mに拡幅整備			
事業開始時期	平成20年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()	

事業費データ	項目	単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	事業費(A)			75,000	100,000	58,000	⇒
内：国庫支出金・都支出金			22,500	40,000	20,000		
内：地方債		千円		0			
内：その他 ()							
内：一般財源			52,500	60,000	38,000	0	
所要人員(B)		人	0.30	0.30	0.50		
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	2,481	2,481	4,135	0	
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	77,481	102,481	62,135	0	
単位当たりコスト (E)=(D)/ (工事实施箇所)		千円	77,481	204,961	124,269	#DIV/0!	

評価指標の設定	活動等指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	工事实施箇所	目標値	件	1	0.5	0.5	⇒	
		実績値						
	(指標の説明 など) 平成20～21年度の実施 田無第4号踏切道拡幅整備 平成22～23年度の実施 武蔵関第5号踏切道拡幅整備							
成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度	
一次 工事進捗率	目標値	件	1	0.5	0.5	⇒		
	実績値	件	1	0.5	0.5			
二次	目標値							
	実績値							
(指標の説明 など)								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	朝夕のラッシュ時を中心に自動車の通行量及び滞留が目立つ状況の中、踏切道幅員が狭い(歩道部も狭い)ため、歩行者から安全性の確保に関する要望が寄せられている。	
	事業実施上における制約や財源確保等	国及び東京都により「緊急対策踏切」等に位置付けられ、早急な対策を必要としている踏切道拡幅整備事業である。	
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-2-7	事務事業名 踏切道拡幅事業	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	3		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
<input type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-2-8	事務事業名 私道の整備	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	----------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	老朽化により損傷した私道の所有者からの申請に基づき、私道補修受託工事並びに道路排水工事費補助金を交付して、市民の生活環境及び交通環境の向上を進めるものである。		<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乘せ補助額・市単独補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する		
	私道補修工事申請に基づき、申請のあった順に市が受託工事を実施する。工事は予算の範囲において、市費で施工をする。道路排水施設等については、上記の申請を受けて市の審査を経て内定した市費補助金と申請者負担にて本工事を実施する。 予算費目 8.2.5 私道整備等事業費		
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)			41,304	37,738	36,211	60,000
	財源 内訳	国庫支出金・都支出金	千円				
		地方債					
		その他 ()					
	一般財源			41,304	37,738	36,211	60,000
	所要人員(B)		人	0.75	0.75	0.75	1.20
	人件費(C)=平均給与×(B)		千円	6,121	6,202	6,202	6,202
	臨時職員等賃金(C')		千円				
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	47,425	43,940	42,413	66,202
単位当たりコスト (E)=(D)/ (私道補修工事申請件数)		千円	1,437	1,627	2,356	#DIV/0!	

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	私道補修工事申請件数	実績値	件	33	27	18		
		実績値				0		
	(指標の説明・数値変化の理由 など) 私道補修工事を待っている方への対策として、平成21年度より予算を拡大(150%)をした。							
	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	一 次	工事実施延長	目標値	m	1,800	1,800	1,800	2,700
			実績値	m	2,012	1,625	1,868	
	二 次		目標値				0	0
			実績値				0	
	(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	市民からの申請が多く、現在の予算規模においては申請してから2年後の工事実施となっている。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	予算規模において、26市中最上位にある。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-2-8	事務事業名 私道の整備	所管部課 都市整備部 道路建設課
----------------	----------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	2			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	1			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	1			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	2			
B	直接のサービスの相手方	1			
	事業内容等の適切さ	1			
	受益者負担の適切さ	1			
C	市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事前評価)

事業コード 8-3-1	事務事業名 保谷駅南口、西武柳沢駅南口自転車駐車場の整備	所管部課 都市整備部 道路管理課
----------------	---------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	通勤・通学等の自転車利用者が継続的に安心して利用することができ、駅前広場等の良好な環境の確保及びその機能の低下の防止を図ることを目的に、西武柳沢駅南口と保谷駅南口の自転車駐車場について整備を行なう。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等	
	西武柳沢駅南口については、平成21年6月に柳沢一丁目12番地内の生産緑地を購入するとともに、財団法人自転車駐車場整備センターへ自転車駐車場の運営依頼を行ない、同敷地に新規自転車駐車場(平面構造、収容台数約840台)を整備する。事業費内訳:用地取得費(447,390千円)・建設負担金(42,000千円) 保谷駅南口については、下水道事業による東町四丁目13番地内における貯留施設(地下施設)整備後、平成22年度から貯留施設の上に2階建ての自転車駐車場(収容台数約400台)を整備する。事業費内訳:建設負担金(57,000千円)・用地は下水道事業にて取得済み	
事業開始時期	平成21 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (財団法人自転車駐車場整備センターへ依頼)

事業費データ	項目	単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	事業費(A)			489,390	57,000		
内:国庫支出金・都支出金							
内:地方債		千円					
内:その他 ()							
内:一般財源			489,390	57,000	0		
所要人員(B)		人	0.30	0.30			
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	2,481	2,481	0		0
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	491,871	59,481	0		0
単位当たりコスト (E)=(D)/ (自転車駐車場箇所数)		千円	491,871	59,481	#DIV/0!		#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	自転車駐車場	目標値	箇所	1	1			
	収容台数	目標値	日	840	400			
	(指標の説明 など) 平成21年度は西武柳沢駅南口自転車駐車場(840台収容)を整備し、平成22年度は保谷駅南口自転車駐車場(400台収容)を整備する。							
	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	一次 年間延べ利用者数	目標値	台	22,134	271,150			
		実績値	台					
	二次 駅周辺放置自転車台数	目標値	台	410	370			
実績値		台						
(指標の説明 など) (一次)1日当たりの利用者数を収容台数の85%程度と考え、その利用者数に営業日数を乗じた数とする。 (平成21年度営業日数:柳沢南口-31日、平成22年度営業日数:柳沢南口-365日、保谷駅南口-31日) (二次)平成20年度の保谷駅南口及び西武柳沢駅南口における放置自転車の撤去台数414台を基準とする。								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成16年12月の市民交通行動に関するアンケート調査(日常の外出行動の主な交通手段について「平日」)によると、鉄道(38.3%)、自転車(24.3%)、自動車(11.9%)、徒歩(10.7%)、路線バス(10.1%)、はなバス(2.3%)、バイク(1.2%)、タクシー(0.6%)、その他(0.5%)であり、自転車の利用については、鉄道に次ぐ利用となっている。
	事業実施上における制約や 財源確保等	西武柳沢駅新規自転車駐車場は、市で自転車駐車場整備用地を取得後、財団法人自転車駐車場整備センターへ運営依頼することによって、整備センターにて自転車駐車場を整備するとともに、自転車駐車場の管理・運営を行なう。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 田無駅、ひばりヶ丘駅、保谷駅の周辺に民間の自転車駐車場有り。

事業コード 8-3-1	事務事業名 保谷駅南口、西武柳沢駅南口自転車駐車場の整備	所管部課 都市整備部 道路管理課
----------------	---------------------------------	---------------------

施策コード 安1-2	施策名 道路・交通の整備	施策目標 道路・交通を整備し、市民の日常生活における利便性、安全性の向上をめざします。
---------------	-----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	2			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	2			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
<input type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	

事務事業評価シート(事前評価)

事業コード 8-4-1	事務事業名 既設雨水管台帳の整備(GISの導入含む)	所管部課 都市整備部 下水道課
----------------	-------------------------------	--------------------

施策コード 安2-1	施策名 災害に強いまちづくり	施策目標 市民の生命や財産を守るため、防災基盤の整備を計画的に進め、災害に強い安全・安心なまちづくりをめざします。
---------------	-------------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等	
	既設雨水管台帳を整備することにより、雨水管維持管理の基礎資料とするほか、溢水地域対策工事やハザードマップ(浸水予想区域図)とリンクした防災計画の実施のために活用し、災害に強いまちづくりを推進する。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領	
	事業内容・実施方法等			
	・22年度は、事前調査として旧保谷市域の管路延長を把握する調査を行う。 ・23年度、24年度には前年実施した調査延長に基づき旧保谷市域の本調査及びGIS(地図情報のデータ管理)の導入を行なう。 ・25年度、26年度には旧田無市域の平成9年度に作成された紙台帳の補正及びGISの導入を行ない全市の整備が完了する予定である。 ・また、更新については、前記の目的を維持するため、経年変化の内容を4年サイクルにて補正し、最新データを保持する必要があるものである。			
事業開始時期	平成22	年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	21年度	22年度	23年度	目標 26年度
	事業費(A)				1,575	50,000
内訳	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	その他 ()					
	一般財源		0	1,575	50,000	134,795
所要人員(B)	人		0.02	0.02	0.12	
人件費(C)=平均給×(B)	千円	0	165	165	992	
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	0	1,740	50,165	135,787	
単位当たりコスト (E)=(D)/ (台帳整備面積)	千円	#DIV/0!	#VALUE!	100	86	

評価指標の設定	活動等指標	単位	21年度	22年度	23年度	目標 26年度
	市全域の雨水管台帳作成	目標値	式		1	1
台帳整備面積	目標値	ha		-	500	1,585
(指標の説明 など) 整備面積						
評価指標の設定	成果指標	単位	21年度	22年度	23年度	目標 26年度
	一次 台帳作製進捗率	目標値	%			32%
		実績値				
	二次	目標値				
		実績値				
(指標の説明 など) 台帳を整備した面積の割合						

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成19年に実施した市民意識調査の中で、集中豪雨等の防災対策の必要性が示されており、溢水地域解消のためにも整備が必要である。 平成20年の下水道審議会においても雨水事業評価を行った際、事業継続・推進することが妥当との意見があった。	
	事業実施上における制約や 財源確保等	市の北西部の雨水排水については、「排水管使用に関する覚書」により昭和36年から住友重機械工業の私設管を使用している部分がある。所有者と使用者が異なることから、事業を実施する上で、注意が必要である。	
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 8-4-1	事務事業名 既設雨水管台帳の整備 (GISの導入含む)	所管部課 都市整備部 下水道課
----------------	--------------------------------	--------------------

施策コード 安2-1	施策名 災害に強いまちづくり	施策目標 市民の生命や財産を守るため、防災基盤の整備を計画的に進め、災害に強い安全・安心なまちづくりをめざします。
---------------	-------------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	3		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
<input type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	